

経済産業省主催 製品安全に係る人材育成研修

経済産業省は、2月18日(水)、24日(火)、3月3日(火)の3日程で、「製品安全に係る人材育成研修」を開催いたします。

本研修は、製造・輸入事業者及び流通・卸・小売・設置・修理事業者等の各事業者が実施している製品安全に関する各種の取組や教育・研修の基礎となる内容を習得し、サプライチェーン全体を見通した知識を基礎的・体系的に理解していただくことを目的としています。

「製品安全の基本理念及び基本的な考え方」や「製品安全に係わる人材が認識しておくべき共通事項」を学ぶ場として開講いたしますので、これから製品安全の取組に着手する事業者、一定取組が進み今後さらに深めていきたいと考えている事業者など、製品安全に関して興味・関心のある方からのお申込をお待ちしています。

本研修のPoint

1 初・中級の研修内容



「将来事業者内で製品安全に関する取組の中核を担う方」を主な受講者として構成した、初・中級研修プログラムです。

2 「理論」と「実務」の講義



各日とも「有識者による講義」と「事業者による好取組事例の紹介」の講座で構成されています。そのため、製品安全に関して理論と実務の両面から学ぶことができます。

3 全11コマの講座受講者に修了証を付与



研修全3日程における11講座全てを受講した方に対して、経済産業省から「製品安全に係る人材育成研修」の修了証を付与いたします。

修了証受領者の所属事業者が「平成27年度 第9回 製品安全対策優良企業表彰(※1)」に応募された場合は、審査の参考といたします(※2)。

※1 「製品安全対策優良企業表彰」の制度等のご案内はこちら
<http://www.ps-award.jp/>

※2 当該表彰への応募にあたり、本研修の受講は必須ではありません。

4 対象は製品安全に興味・関心のある方



製造・輸入事業者
流通・卸・小売・設置・修理事業者
その他関連団体等

上記団体の所属者を想定してプログラムを構成していますが、製品安全に関して興味・関心がある方であれば、業態・業種、事業規模、所属、経験、年齢等は一切不問です。

好評につき3日程とも定員に達したため、申込受付を終了いたしました(2015年1月22日)

日時

11講座で構成された全3日程の研修プログラムです

- 1日目 2015年 2月 18日(水) 13:00 ~ 17:30
- 2日目 2015年 2月 24日(火) 13:00 ~ 18:00
- 3日目 2015年 3月 3日(火) 13:00 ~ 16:30

(申込は毎日に受け付けます。単日参加も可能です)

会場

1日目 中央大学 駿河台記念館 2階 285教室
2日目・3日目 TKPガーデンシティ御茶ノ水 3階 カンファレンスルーム3F

定員

各日 100名 (先着順で定員に達した時点で締め切らせていただきます。)

参加費

無料

申し込み

下記の研修情報および申込フォーム画面からお申込みください
<http://www.irric.co.jp/event/20150218/index.html>

定員を増加したため、1日目の会場を変更しました
(1日目の申込者へは別途個別に案内します)

研修プログラム

1日目 2月18日 (水)

時間	講座	講師	講座内容
13:00 ～ 13:10	ご挨拶	経済産業省 商務流通保安グループ 製品安全課	—
13:10 ～ 13:40	ガイダンス講座	(株)インターリスク総研 上席コンサルタント 田村 直義 氏	本研修講座の趣旨・目的、全体像を説明します
13:40 ～ 15:10	－基調講演－ 製品安全とは (製品安全入門)	明治大学 名誉教授 向殿 政男 氏	「安全とは」「リスクとは」など、製品安全を考える上で全ての関係者が共通認識として有しておいてほしい事項について解説します
	－休憩－		
15:20 ～ 16:20	製品安全に関する 法令の概要と 行政の各種施策	経済産業省 商務流通保安グループ 製品安全課	製品安全に関する規制の体系、製品安全政策と今後の国内外における動向について解説します
	－休憩－		
16:30 ～ 17:30	事業者における 好取組①	(株)二トリ 専務取締役 品質業務改革室長 杉山 清 氏	製品安全に関する好取組事例を紹介します

2日目 2月24日 (火)

時間	講座	講師	講座内容
13:00 ～ 14:00	製品安全管理態勢 の概説	(株)インターリスク総研 上席コンサルタント 田村 直義 氏	「製品安全に関する事業者ハンドブック」及び「製品安全に関する流通事業者向けガイド」の内容を踏まえ、製品安全管理態勢の整備における要点を解説します
	－休憩－		
14:10 ～ 15:10	リスクアセスメント の基本思想と概要	製品安全コンサルタント 高杉 和徳 氏	リスクアセスメントの基本的な考え方と各種手法について解説します
	－休憩－		
15:20 ～ 16:20	事事故例の紹介と 誤使用防止のため の留意点	(独)製品評価技術基盤機構 製品安全センター 参事官 長田 敏 氏	NITEでの製品事故調査をもとに動向を紹介するとともに、燃焼器具、電気製品、日用品の事事故例とその原因を紹介。また、製品事故の原因でもっとも多い「誤使用防止」の観点から、事業者に求められる対策のポイントを解説します
	－休憩－		
16:30 ～ 18:00	事業者における 好取組②	日立アプライアンス(株) 品質保証センタ センタ長 巻島 文夫 氏	製品安全に関する好取組事例を紹介します

※開催時間・講師・講座内容は変更する場合があります

3日目 3月3日(火)

時間	講座	講師	講座内容
13:00 ～ 14:00	製品事故発生時・ リコール実施時の 対応のポイント	(株)インターリスク総研 上席コンサルタント 田村 直義 氏	製造物責任法やPL判例も踏まえ、製品事故発生 時やリコール対応時における取組のポイントに ついて解説します
	-休憩-		
14:10 ～ 15:10	事業者における 好取組③	(株)バンダイ プロダクト保証部	製品安全に関する好取組事例を紹介します
	-休憩-		
15:20 ～ 16:30	-総括講演- 製品安全を担う 人材として 求められる役割	長岡技術科学大学 システム安全系 教授 三上 喜貴 氏	本講座の総括とともに、事業者において製品安 全を担う人材に求められる役割・期待について 解説します

開催日程

- 1日目 2月18日(水) 13:00～17:30
- 2日目 2月24日(火) 13:00～18:00
- 3日目 3月3日(火) 13:00～16:30
[12:30 開場・受付開始]

会場

好評につき定員を増加したため、1日目の
会場を変更しました(2015年1月22日)

- 1日目 中央大学駿河台記念館 2階 285教室
(東京都千代田区神田駿河台3-11-5)
- 2・3日目 TKPガーデンシティ御茶ノ水 3階
カンパレンスルーム3F
(東京都千代田区神田駿河台3-11-1
三井住友海上駿河台新館)

最寄駅

- JR「御茶ノ水駅」聖橋出口(徒歩4分)
- 千代田線「新御茶ノ水駅」B3b出口
- 都営新宿線「小川町駅」B3b出口
- 丸の内線「御茶ノ水駅」B2出口



参加申込および問合せ先

下記の研修情報および申込フォーム画面からお申込みください
<http://www.irric.co.jp/event/20150218/index.html>

好評につき3日程とも定員に達した
ため、申込受付を終了しました
(2015年1月22日)

研修情報および申込フォーム画面は
WEB上でキーワード検索できます

製品安全に係る人材育成研修

検索

製品安全に係る人材育成研修 運営事務局
(株式会社インターリスク総研内 担当:蛸子(えびこ))

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-105

Tel : 03-5296-8912